



2学期終業式

12月25日(月)、2学期の終業式が行われました。3つの学期の中で一番長い学期であり、たくさんの行事がある学期でもありました。校内合唱コンクール、人権学習、職場体験学習、修学旅行、校内駅伝大会など一つひとつの学校行事に生徒の皆さんが意識を高く持ち、全力で取り組んだことで行事が成功し成果をあげることができ、個人個人の成長に繋がったと思います。また、部活動や文化面でも多くの生徒が活躍し、優秀な成績を修めることができました。「一生懸命がかっこいい」を大いに発揮することができた学期でした。しかし、時間のけじめ、あいさつ、言葉遣い、相手やものを思いやる行動など学校生活における課題もありました。家庭や学校での行いや習慣は社会に出ても表れます。「学校と社会は繋がっている」という将来との関連性について、ぜひ考え、改善していけるように意識してほしいと思います。

式の中では、各学年と生徒会の代表4名があいさつを行い、2学期を振り返って学年、生徒会として成長したところや課題、3学期に向けた決意や進級して上級生になる自覚などをしっかりと述べていました。冬休みの間に令和7年を迎えます。「1年の計は元旦にあり」、生徒一人ひとりが令和6年(2学期)の良かったこと、やり残したことをしっかりと振り返り、新しい年(3学期)の目標を立て、健康・安全面にも十分に気を付け、充実した冬休みを過ごしてほしいと思います。

校内駅伝大会

12月23日、校内駅伝大会が村運動公園内にて行われました。当日は、全国的な寒波の影響で気温が低く寒い中でしたが、生徒の皆さん一人ひとりが自分の任された区間を一生懸命に走りぬき、次へタスキを繋ぐとともに、仲間の走りを後押しする声援が会場内に響き渡り大変盛り上がりを見せた大会になりました。この大会のねらいの一つに、「全員が力を合わせタスキをリレーし学級のチームワークを作る」とあります。学級のみinnで一本のタスキに思いを込めて繋いだことからさらなる学級の団結にもつながったことと思います。駅伝大会に向けたそれぞれの頑張りや学級の団結を3学期に繋げ、今後の充実した学校生活に生かしてほしいと思います。保護者の皆さんには、応援や立哨員等、大会運営へのご協力に感謝いたします。

